

Facebook

フォロー
お願いします!



公式LINE

ともだち登録
お待ちしております



ホームページ

山口たけしHPを
是非ご覧ください



KABANET

いろいろな情報が
見られます



働 く仲間のために!

政 治を動かします!!

山口たけし

愛知県議会議員(岡崎市・幸田町選出)

発行日: 令和7年10月31日
発行所: トヨタ自動車労働組合
発行人: 飯田智士
編集者: 山口たけし
印刷所: (株)トヨタエンタプライズ

くらしの相談 担当者レポート No.9

『解決が難しくても、改善出来ない課題はない!』

県議会議員になって2年と半年が経ち、当初に比べて様々な立場の方から多くのご相談を受ける様になりました。そうした際に、私は『事態は必ず改善出来る』、と、思っ、て話を伺うようにしています。もちろん、初めて聞くジャンルの課題も多く、私だけでは解決の方向性すらイメージ出来ない相談内容にも直面します。しかし、現地現物の確認含めて課題の本質を自分なりに理解・整理した上で、行政や民間の専門知識や経験を持つ方々にアドバイスを求め、何度となく議論・検討する中で、事態をより良くする(=改善する)方策がぼんやり見えてくる、と感じています。今後も、この信念を大切に、取り組んで参ります。



プロフィール

1968年9月25日 京都市生まれ
1992年 京都大学経済学部卒
1992年 トヨタ自動車入社(生産管理部)
てんびん座/A型/妻と息子2人
趣味はゴルフと足つぼマッサージ、
長男と映画鑑賞、次男とラーメン屋巡り、
愛車でドライブ



研究会冒頭でのあいさつの様子

モノづくり産業の基盤のカギは

外国人労働者の 戦力化



日本の深刻な労働力不足を背景に、2027年4月から外国人材の専門的なスキル向上と長期的な定着を目的とした「育成就労制度」が始まります。企業がやる気のある外国人の若い方に日本で長く働いてもらう前提で雇用・育成し、戦力化する新たな仕組みをつくっていくべきだと考えています。

日本経済の復活には
「賃上げの継続」が重要

継続する物価上昇に応じた賃上げは、日本経済にとって大変重要です。自動車産業は過去3年間の賃上げをリードしてきました。

「賃上げの継続」を図る
取組みが不可欠

しかしながら自動車産業は、トランプ関税の影響を受けることとなります。これまで以上に、賃上げの継続を図るための取組みが不可欠です。

中小・零細企業まで含めた
価格転嫁の継続を!

「賃上げ継続」には、巨大なサプライチェーンを支える中小・零細企業までを含めた価格転嫁の継続が大前提。さらに各社ごとに生産性向上が必要。

有効な手段の一つが、「外国人労働者の戦力化」です

自動車産業の深刻な人手不足の穴を埋めてくれているのは、外国人労働者です。
一定期間で入れ替える人材としてではなく、日本人の社員と同じように、各企業の大切な一人として活躍していただくことが、愛知県のモノづくりを守ることに繋がっていきます。



約23万人(全国2位)の外国人労働者が働く

「愛知県の健全な受入に向けた取り組み」

愛知県 労働局の取り組み

「あいち外国人材受入サポートセンター」の設置・運営

- 場所：名古屋市中村区名駅1-1-4 JRセントラルタワーズ46階
- 時間：午前9時～午後5時（土日祝・年末年始を除く）



1. 相談窓口 企業と外国人双方に向けた相談窓口を設置。

企業

- ① 求人・採用選考に関すること
- ② 雇用・労務管理に関すること
- ③ 外国人材の在留資格に関すること
- ④ 外国人材の受入に関すること
- ⑤ 外国人材の育成・定着に関すること 等

外国人

- ① 外国人材の就職活動に関すること
- ② 日本式就職活動方法に関すること
- ③ 労務知識に関すること
- ④ キャリアに関すること 等



※2025年8月末時点

企業と外国人より約500件の相談あり！

2. 企業向けセミナーの開催

採用準備から定着まで受入段階に応じた企業向けセミナー(全4回)を開催。

4. 国内合同企業説明会の開催

対面の合同企業説明会、外国人材向けの就職支援セミナーを開催。

3. 伴走型支援の実施

不安や課題を抱える企業を対象に、専門家による伴走型支援を実施。

5. 必要な日本語研修の実施

中小企業で働く外国人に、働く上で必要な日本語研修を実施。

愛知県 県民文化局の取り組み

地域日本語教室支援の取組み

●「日本語学習支援基金」による助成(～2026年度)

2008年に「日本語学習支援基金」を造成し、NPO等が運営する子供向けの地域教室等に対して運営費や会場費を助成。

「日本語学習支援基金」終了後も教室が運営を継続できるよう、新たな支援策を検討するための日本語学習支援検討会議を2023年に設置。



●キャッシュレス募金ができる「スマ募」を構築

キャッシュレスで直接日本語教室に寄付ができるWEBサイト「スマ募」を構築。



●産学連携による地域日本語教室支援活動

地元企業の社員ボランティアによる地域の日本語教室支援活動に、愛知県も連携・協力。

多文化共生の取組み

外国人県民の生活をサポート

- 多言語の相談窓口
- 対話型の日本語教室
- 多言語による情報発信
- 医療通訳
- 防災・災害対策
- 多文化共生フォーラム



タコくん



愛知県多文化共生シンボルキャラクター

外国人労働者の戦力化モデル構築を目指す

「外国人の健全な受け入れに関する研究会 in 岡崎」第2回 を開催



自動車産業の人手不足が深刻化すれば、日本で車がとれなくなります。

日本のモノづくりの強みはチームワーク。日本人と同様に育成に取り組み、外国人の方を含めた組織のチームワークを維持し続けるのが、愛知のモノづくりを守ることに繋がります。自動車のふるさと愛知県らしい、外国人の戦力化モデルづくりにチャレンジします。

「外国人材受入企業での人材育成強化とマネジメントへの登用」分科会

- ・先行する企業と協力し、日本語教育・人材教育の実践モデルを構築中
- ・愛知県経営者協会と連携し、企業ニーズのヒアリングなどを実施



「日系ブラジル人 人材育成・正社員化(脱派遣社員)」分科会

- ・外国人の子ども向けにロールモデル外国人との交流会やインタビュー動画を配信
- ・キャリア形成ガイドブックを製作・配布



「多文化共生・コミュニケーション促進」分科会

- ・翻訳アプリ等の実証
- ・多文化共生イベントの実施
- 「ワールドレクチャー 民族衣装を通じて楽しもうアジア」など



山口たけしの思い



将来的な愛知県の労働力不足の未然防止を目的に、本研究会を立ち上げましたが、研究会メンバーと議論を重ねる中、1990年代の日系人労働者受入拡大の反省を踏まえると、2027年の育成就労制度導入時には、新たな外国人労働者の受入テーマが必要、との考えに至りました。それが、外国人労働者の戦力化であり、日本人と同様の人材育成の仕組みをつくる事です。『モノづくりは人づくり』この考えに日本人も外国人もありません。30年前に見過ごされた課題に研究会メンバーの知恵とチームワークで立ち向かいます。

9月議会の建設委員会で

キャリアカーによる「本県の車両物流の課題」について質問しました。

特殊車両の通行許可件数などについて伺うと、10年間で国約1.8倍、本県約1.4倍に増加。許可書交付まで1カ月以上を要する場合もあるとのこと、審査日数の長期化は大きな課題です。国土交通省が道路の障害情報を「道路情報便覧」に収録して手続きの迅速化を図っているため、収録の促進と共に、収録の進んでいない市町村への徹底をお願いしました。

キャリアカーの積み荷の新車が、街路樹の枝と接触して傷が発生するリスクは、ドライバーにとって大変深刻な問題です。そこで、道路利用者が街路樹の選定等の要望を一括して伝える仕組みについて伺うと、『“LINEアプリによる道路緊急ダイヤル#9910”を活用してほしい』との回答がありました。県として、物流事業者の皆さんへの一層の啓発を依頼しました。



- 「路面の汚れ」「落下物」「落石・土石流入等」「ガードレール・標識等の損傷」「路面の穴ぼこ・段差」「動物の死骸」など

道路の異状を発見したらLINEで通報



友だち追加はQRコードから↑

どなたからでも通報可能です！ご活用ください！



活動のご報告 岡崎市や幸田町を中心に、みなさんの要望を伺っています！



8/19 尾張エリアの道路・河川の対策予定を確認

建設委員会の県内調査で、一宮建設事務と海部建設事務所の管内を訪問。



昨今の豪雨災害や慢性的な渋滞ポイント、通学路の安全対策など、尾張エリアの課題と道路・河川の対策予定を確認できました。

9/19 アウトレット開業予定地周辺の課題をヒアリング



アウトレット開業予定地の池金橋北周辺の課題を、ヒアリング。11月に大きく環境が変わる前にできることは対策したいと思います。

9/20,21 フタバ産業労組＆会社のイベントに参加



フタバ産業労組の80回定期大会と会社の80周年記念フェスティバルに参加。ステージで1,000人を超える観客の皆さんを爆笑させていたキンタローさんに遭遇。加藤よしや市議と記念に1枚。

フライングゲット！